

フルオラス科学研究会第6回シンポジウムプログラム

2013年11月1日(金)

岡山国際交流センター 2F 国際会議場
〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目2-1

- 10:00-10:05 会長挨拶
- 10:05-10:55 座長：門出 健次 (北海道大学 先端生命科学研究院)
特別講演 1
「パーフルオロ化合物の炭素-フッ素結合切断を基盤とする
フルオラス化合物の精密合成」
(大阪大学大学院工学研究科) 大橋 理人
- 10:55-11:10 **口頭発表**
0-1 「12個のフルオロエトキシ基が創るサブフタロシアニンのフルオラス π 空間」
(名古屋工大) ○徳永恵津子, 飯田紀士, 森 悟, 柴田哲男
- 11:10-11:15 **休憩**
- 11:15-11:30 座長：中村 豊 (新潟薬科大学)
口頭発表
0-2 「細胞培養基質としての新規フルオラスゲルの開発」
(東大生研¹・Univ. Bordeaux²) ○宮島浩樹¹・粕谷マリアカルメリタ¹・畑中研一¹・
A. Del Guerso²・J. M. Vincent²
- 11:30-11:45 **口頭発表**
0-3 「ライトフルオラスエンコード法による Tenuocyclamide A 全立体異性体の
スプリット型液相ミクスチャー合成」
(名城大学) ○江口文崇・杉山祐也・高橋広明・濱本博三・塩入孝之・松儀真人
- 11:45-12:00 **口頭発表**
0-4 「フルオラス溶媒:細胞培養のための酸素 reservoir」
(東大生研) ○粕谷マリアカルメリタ、畑中研一
- 12:00-13:10 **昼食・評議員会**
- 13:10-13:25 座長：松原 浩 (大阪府立大学 大学院)
口頭発表
0-5 "Revealing a complex chemical structure of the supramolecular chain"
(バーゼル大¹・岡山理大²) ○川井 茂樹¹・A. Sadeghi¹・R. Pawlak¹・折田明浩²・
大寺純蔵²・S. Goedecker¹・E. Meyer¹
- 13:25-14:15 **特別講演 2**
「含フッ素 π 電子系の開発とエレクトロニクス応用」
(大阪大学産業科学研究所) 家 裕隆
- 14:15-14:20 **休憩**
- 14:20-14:35 座長：松儀 真人 (名城大学)
口頭発表
0-6 「含フッ素亜リン酸エステル触媒を用いる位置及び立体選択的
ブロモポリエン環化反応」
(名大院工¹・岡山大院自然²・CREST³) ○石原 一彰^{1,3}・澤村 泰弘¹・仲辻 秀文¹・
坂倉 彰²
- 14:35-15:25 **特別講演 3**
「フッ素系アルコールを活用する不斉触媒反応の創出」
(群馬大学理工学研究院) 網井 秀樹
- 15:25-15:30 **休憩**
- 15:30-15:40 **研究会総会**
- 15:40-15:50 **休憩**
- 15:50-17:20 **ポスターセッション**
- 17:30-19:30 **懇親会**

ポスター発表 (15:50-17:20)

- P-01** フッ素系アルコール溶媒を用いる超原子価ヨウ素試薬による
芳香族脱炭酸的ハロゲン化反応
(名城大農¹, 近畿大薬²) 濱本博三¹, ○伊藤芽衣子¹, 松儀真人¹,
藤村一真², 服部翔², 前川智弘², 三木康義²
- P-02** フルオラス有機触媒を用いた不斉共役付加反応
(東京薬大¹, 岐阜薬大²) ○三浦剛¹, 上戸悠史², 益田晃², 湯浅裕貴²,
多田教浩², 伊藤彰近², 中島康介¹, 平島真一¹, 古石裕治¹
- P-03** フッ素化ポリマーの合成
(埼玉大理工, 東大生研) ○木村珠美, 粕谷マリアカルメリタ, 松岡浩司, 畑中研一
- P-04** Bfp 基集積化シクロデキストリンの合成と含フッ素溶媒中での特性
(野口研) ○山ノ井孝, 皆川哲也, 小田慶喜
- P-05** パーフルオロアルキル基を有するキラルゲル化剤の合成とその物性
(お茶女大院¹, 愛媛大院理工², 東邦大理³) ○佐々木美香¹, 矢島知子¹,
佐藤久子², 山岸皓彦³
- P-06** 酸触媒条件下で利用できるフルオラスベンジル化剤の開発
(金沢大院医薬保) ○国嶋崇隆, 浅尾亮平, 山田耕平, 北村正典
- P-07** 耐酸性ヘビーフルオラストグを用いた糖鎖合成
(千葉大院融合科学¹, 野口研糖鎖有機²) ○福田和男^{1,2}, 戸治野真美²,
後藤浩太郎², 土肥博史¹, 西田芳弘¹, 水野真盛²
- P-08** フッ化水素酸溶液からの金属フルオラス抽出
(東海大工, 東海大糖鎖研) ○留奥友基, 太田和隆太郎, 伊藤慎, 稲津敏行

- P-09** フルオラス山口試薬の合成とその利用
(阪府大院理) ○河津朱里, 松原 浩
- P-10** BTF 系ハイブリッド溶媒の開発と有機合成への利用
(阪府大院理) ○葛原満広, 松原 浩
- P-11** フタロシアニンのフルオラス空間とソルバトクロミズム
(名工大院工) ○徳永恵津子, 森悟, 飯田紀士, 柴田哲男
- P-12** パーフルオロ *tert*-ブトキシ基をフルオラストグとする
環境調和型ピロリジン触媒を用いた不斉マイケル付加反応
(新潟薬大応用生命科学) ○牛腸明子, 渡辺未希, 小島 勝, 武内征司, 中村 豊
- P-13** 糖を出発原料とする環境低負荷型有機触媒の開発
-フルオラスイミノヘキサフラノースの合成とその触媒活性評価-
(新潟薬大応用生命科学) ○安野喜明, 小島 勝, 渡邊亜華音, 武内征司, 中村 豊
- P-14** フルオラス N-フェニルカルバモイル基を用いたククルビトシド C の合成研究
(新潟薬大応用生命科学) ○長谷川貴章, 小島 勝, 武内征司, 中村 豊
- P-15** フルオラストグ法による 2-(3,4-ジヒドロキシフェニル)エチル
4-O-(カルボキシアセチル)- β -D-グルコピラノシド誘導体の迅速合成
(新潟薬大応用生命科学) ○小島 勝, 藤井俊佑, 武内征司, 中村 豊
- P-16** フェイズ・バニシング法による BH_3 の発生と反応
(阪府大院理) ○川本拓治, 佐藤葵生, 柳 日馨